



都筑コミュニティ教会
週報 2014年 4月 13日 No.14-2

「私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおり、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおり、三日目によみがえられたこと、また、ケパに現れ、それから十二弟子に現れたことです。」

(Iコリント15:3~5 新改訳)

@セレブレーション (II歴代誌8:6)

賛美 さあ賛美しよう
あなただけが我らの神
十字架の血潮で
御国はイエスの中に

報告
最も大切な事

献金 喜びます

分かち合い
聖書 ヨハネ 13:1~11

メッセージ
「キリストの模範」
木下 牧師 (P189)

賛美
祈りの時
アバ父よ

@予告・報告

・本日の礼拝は、しゅろの日曜日、次週 20日は復活日の礼拝です。今週はイエス様の受難を覚える受難週です。

・本日は第二週ですので聖餐式を行います。主の十字架を思い巡らして祝福に預かりましょう。

@人数報告

6日(日) 礼拝 男2、女5 合計7名
(内子ども1名)
8日(火) セル 男1名、女2名

@今週の集会

15日(火) セル(木下宅) 午前10時半~

@次週の礼拝

・20日(日) 10時45分から。 木下宅にて

@今週のディボーション箇所

14日(月) ヨハネの福音書 15:18~27
15日(火) ヨハネの福音書 18:1~11
16日(水) ヨハネの福音書 18:12~27
17日(木) ヨハネの福音書 18:28~40
18日(金) ヨハネの福音書 19:1~16
19日(土) ヨハネの福音書 19:17~30

@今週のメッセージ「キリストの模範」

ポイント1. 洗足

ポイント2. あとでわかる

適用: 3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。

@祈りの課題 (オアシスライフケア)

1. 私たちの支援活動は、無我夢中で走り始めた震災当初から、「どんなに短くても5年間はこの活動を継続しなければならない」と考えて来ました。あまりにも被害は甚大で、心に受けた痛みが癒えるにはいくら時間があっても足りないと感じたからです。しかし、3年目の昨年は、特に「継続することの難しさ」を経験しました。連携・協力関係にあった大きな支援団体の撤退がありました。また、震災以来走り続けて来た疲労が出て来

たり、活動を継続するための資金不足復興の遅れを目の当たりにしながら、自分たちの力のなさを味わいました。

@エルサレムの為の祈り (オリーブ山便りより)

1. イスラエルがパレスチナ人の囚人を釈放せず、パレスチナも国連加盟へアプローチ、ケリー国務長官もさじをなげるかのような発言をして、和平交渉は期限の4月29日を前に、破綻寸前となっている。イスラエルは12日から大安息日、過ぎ越、種無しパンの祭りと、祝日が1週間以上続き、省庁も十分機能しなくなる。"次回"がいつなのかは決まっていないという。
2. 今年も過ぎ越期間中、イスラエルがテロから守られるように。特に最近ミサイルが撃ち込まれている南部都市が守られるように。また、過ぎ越にも家に帰らず、国境で警備についている兵士たち、その家族を覚えて祈りたい。

@5つのHを開く祈り

・Highway (幹線道路) --- 都筑区 (21万人)、横浜市 (370万人) に福音が広げられていく事を妨げるものが除かれ、道が開かれていきますように (ローマ1:9)。

--- 都筑コミュニティ教会の目指すもの ---

*3つの愛[神を愛する、自分を愛する、隣人を愛する]に生きる人生と教会 (マルコ 12:29-31)

*** 天の父の心を慕い求め、行おう ***

都筑コミュニティ教会
牧師: 木下 仁
牧師連絡先: 〒224-0062
都筑区葛が谷 7 エステスクエアふれあいの丘 113
Te1 & FAX: 045-942-9582
<http://church.ne.jp/tsuzuki-cc/>